

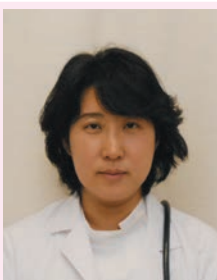
新年のごあいさつ



藤井 真 院長

あけましておめでとうござ
います。昨年は3月11日に東
北地方から関東地方にかけて
の大震災があり、日本全体が
「絆」というものを見直した二
年となりました。家族の絆は
もちろんのこと、近隣の人々
の助け合いというものがいかに
大切なのかということを再認
識しました。そんな中、南大和
病院は昨年もこれまで同様、
「周辺地域の方々への貢献を
最優先とした医療」を実践す
べくいろいろなことに取り組ん
でまいりました。

1月から常勤の
医師が増えます



2階病棟内科医
北村利華 医師

今年1月より、南大和病院
で勤務することになりました。
私は医者として、様々なことを
経験して今日に至っております。
真理を追求する基礎研究
から現実の苦しい医療政策で
がんばり抜く地域医療まで、
臓器にとらわれることなく
様々な角度から患者を診るス
タンスを心がけています。
簡単に経歴をお話させてい
ただきますと、学位取得後ア
メリカでポストドク研究員を経た

具体的には、透析フロアの改
築、整形外科診療体制の整
備、外来リハビリテーションの
充実、病院ホームページの全
面リニューアルなどを行いまし
た。南大和病院の得意分野で
ある消化器領域の手術・内視
鏡治療・化学療法についても常
に最新の技術・情報を取り入
れ、ガイドラインに沿った治療
を引き続き実践しております。
また、病院から約300mの
距離に「南大和デイサービス
センター」を新たに整備し、幅
広く地域の皆さまのお役にた
てるように考えております。
今年も、皆様のご意見を取
り入れながら、よりよい南大和
病院にすべく職員一同努力し
てまいりますのでよろしくお
願い申し上げます。
平成24年1月1日
南大和病院院長
藤井 真

後、主として関西で臨床経験
を積んできました。結核患者
の胸水から世界で初めて
IL-6が発見されたことで
有名な臨床研究所が併設され
ている羽曳野病院や明石医療
センター、姫路の病院と、関西
と一口に言っても所変われば集
まる患者層もかわります。呼
吸器疾患は環境、仕事により
影響を受けます。羽曳野のよ
うな南大阪では、結核、エイズ
といった感染症、喘息が多く、び
まん性疾患を多く扱う近畿中
央胸部疾患センターといった病
院があるのも南大阪（堺市）で
す。かたや、農業に携わる人、工
場地帯が沿岸部にそってあり、
塵肺、アスペスト肺、農夫肺、過
敏性肺臓炎、結核、肺非定型抗
酸菌症といった患者層が増え
ます。また、兵庫県立粒子線医
療センター（たつの市）が姫路の

肺炎球菌ワクチン接種の勧め

65歳を過ぎたら肺炎球菌ワクチン

肺炎は日本人の死因
の中で4番目に多く、亡
くなる方の95%は65歳以
上の高齢者です。

高齢者の肺炎で最も
多い起炎菌は肺炎球菌
です。この肺炎球菌によ
る肺炎の予防に効果的
なワクチンが接種出来ま
す。
肺炎球菌ワクチンを接
種しますと、80種類以上
の肺炎球菌のうち、感染
する機会の多い23種類の
型に免疫をつけることが
でき、感染の約80%に効
果があるといわれており
ます。また、肺炎球菌ワ

クチン接種から5年が経
過しても最高値の約80%
の効果が残るといわれて
おります。

肺炎球菌ワクチンは、
1年中いつでも接種可能
です。

高齢者の慢性肺疾患
患者にインフルエンザと
肺炎の両ワクチンを接種
した場合、入院を63%、
死亡を81%減らすとの海
外報告もあり、インフル
エンザワクチンとの併用
が望ましいと思われるま
す。ただし、日本では予
防注射の法律の関係でイ
ンフルエンザなどのワク

チン接種時期か
ら1週間以上あ
ける必要があり
ます。

当院でも、肺炎球菌ワ
クチンの接種を受けて
おりますのでご相談さ
さい。

ワクチンの入荷が少な
いため予約制となってお
ります。当院受付窓口ま
たはお電話にて「肺炎球
菌ワクチンの接種希望」
とお申し出下さい。

接種費用…7,350円

予約専用電話番号
046-269-0841
まで

予約専用電話番号が覚えやすくなります!

この度、皆様に分かりやすい番号をご案内することを目的としまして、予約
専用電話番号を下記のとおり変更致しますのでご了承ください。

予約専用電話番号

(旧) 046 (269) 0841

(新) 046 (269) 5000

*変更日:平成24年4月2日(月)より

ご迷惑をおかけいたしますがよろしく申し上げます。
(尚、4月2日(月)以降、旧予約電話にお掛け頂いた場合でも新しい
番号を音声でご案内させて頂いております。)

痔でお困りの方へ

当院では内痔核硬化療法 (ALTA) をはじめ患者さんに合わせた
痔の治療法を実践しています。下記の時間で診療を行って
いますので、お悩みの方はぜひご相談下さい。

肛門(痔)外来

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 (9:00~12:00)	池永先生		池田副院長			池田副院長	—
午後 (14:00~16:00)	朝隈先生		池永先生			池永先生	—

院内研究発表会開催

なんと今回「院長賞」・「病院賞」・「好演賞」の栄冠を2階病棟がトリプル受賞。快挙を成し遂げました。

平成23年11月30日に、南大和クリニック2階にて、「南大和院内研究発表会」が開催されました。今年は見学研究発表会の予選を勝ち抜いた2演題に他部門4演題が加わり、盛大に行われました。そこで、各賞をトリプル受賞した2階病棟の演題を中心にその内容をご紹介します。

●「院長賞」「病院賞」「好演賞」トリプル受賞・2階病棟

患者の食事アップを目指して「アイシング・口腔マッサージを取り組んでみての効果」



発表者：長友真里奈

現在2階病棟は、食事摂取量低下による低栄養の患者が多く、入院が長期化している現状がある。食事摂取量低下の原因の一つとして嚥下障害があげられ、主な疾患として脳血管疾患やその合併症によって起こる誤嚥性肺炎が入院患者の約3割を占めている。そこで、嚥下障害がある患者に対し、アイシング・口腔マッサージを毎食前に実施する事で、経口摂取の維持・食事量アップに繋げる事が出来た事をここに報告する。

研究対象者

- ・S氏 70歳代 男性 両側性肺炎
- ・F氏 80歳代 男性 誤嚥性肺炎

結果

・S氏は介入後、介入前繰り返して

いた発熱もなく、トロミ食2分の1量を全量摂取出来ており、1週目からトロミ食全量へとアップし、主治医がゴールとしている全量摂取を維持していく事ができた。
・F氏は介入後4品ゼリーを摂取していたが、口腔内の乾燥や痰がらみが多く、摂取中のむせ込みもあった。また、1日中臥床しており、傾眠傾向であった。介入後、食前に行う事で、覚醒を促す事ができゼリー食全量摂取できた。

考察

両者とも、嚥下障害を呈しやすい疾患の既往があり、唾液分泌や嚥下反射の低下がみられていた。毎食前の介入により、唾液腺が刺激され、口腔内湿潤がみられ、さらにアイシングの刺激により軟膏蓋や咽頭の感受性も上げ、嚥下反射が起こりやすくなったと考えられる。このことからアイシング・口腔マッサージは嚥下障害の改善や食事量アップに繋がる事が分かった。



院長賞・病院賞・好演賞のトリプル受賞の喜びに満ちた2階病棟研究委員左から看護師の南さん、長友さん、加藤さん

以上受賞した演題の内容を紹介しましたが、惜しくも受賞を逃した演題の中にも素晴らしい内容がたくさん含まれておりました。

●透析センター「自己管理指導への取り組み」個別の止血方法へのアプローチ」



発表者：上野松枝

●栄養科

「透析患者におけるBBB536摂取に対する便秘改善効果」



発表者：芦川美希

●検査科

「特定健診受診者状況について」あなたの血液は大丈夫ですか？」



発表者：吉田秀美

●リハビリ部

「在宅生活での短下肢装具の使用状況の調査」



発表者：植村将大

●臨床工学部

「入院透析における高齢透析患者の現状」導入及び導入後転入患者」



発表者：加藤佳代子

今年もとても有意義な発表会でした。今回おしくも受賞を逃した部署も、次回こそは受賞をめざして頑張ってください。
発表会の企画・運営に携わった根本看護副部長をはじめとする、実行委員会の奮闘努力に感謝したいと思います。

(文責 編集委員 中根)

看護研究発表会

平成23年10月31日、看護研究発表会が院内研究発表会への予選を兼ねて開催され、7演目が発表されました。どの内容も非常に興味深いものでしたが、院内研究発表会へは、2階病棟・透析センターの2演題が推薦されました。そこで、ここではそれ以外の演題の内容をご紹介します。

○老健介護 「発表者：鈴木勇」「ドールセラピーについて」

○老健看護 「発表者：沼田良子」「薬剤に頼らない排便援助を試みて」

○リハビリ病棟 「発表者：梶浦美雪」「回復期リハビリ病棟の意識改革に向けた取り組み」退院支援計画用紙の作成」

○外来 「発表者：井上千晴」「名前を伝える」外来フロア実態調査報告」

○3階病棟 「発表者：祝迫真理子」「告知患者のケアを考える」患者の身近な存在となるために」

紙面の都合上、発表内容を大きく割愛し、要約させていただいたことをお詫び申し上げます。
院内研究発表会に進んだ演題に関しては、そちらを参考にして下さい。

(文責 編集委員 中根)

南大和デイサービスセンターの一日

前号に引き続き、一日ご利用頂いて(送迎付き)お風呂やお食事の準備とお手伝いをさせて頂く場所として開設しました「南大和デイサービスセンター(介護保険サービス)」の紹介をさせて頂きます。

今号は、「南大和デイサービスセンター」の二日です。

ご利用にあたって、ご自宅までの送迎がございまして、ご安心ください。朝9時30分にセンターに到着し、ご利用者同士のご歓談が始まります。1週間ぶりに顔を合わせる方や初めてご利用になられる方など、「はじめまして」から「お久しぶり」のご挨拶に引き続き、お互いの近況報告など会話が尽きません。

入浴は、午前午後とも行っています。ご利用者のご希望の時間に合わせさせていただきます。

食事は、職員も一緒に皆さんでいただきます。食後はベッドや布団で休まれる方や個室のソファで庭の景色を楽しむ方、趣味に励む方など、皆さんご利用なられている一日を思い通りに過ごされます。ご利用者の方のおかげで、いつもきれいな花壇と畑になっています。



デイサービスセンターの庭には、畑と花壇があります。ご利用者の方と一緒に野菜作りをしています。



ご利用者の方のおかげで、いつもきれいな花壇と畑になっています。



南大和デイサービスセンターのご利用、ご見学等のお問合せやお風呂やお食事でお困りの方など...
046(269)3910
担当:総務課長 齊藤までお気軽にご連絡下さい。

(文責 総務課長 齊藤)

用定員が1日10名という小規模デイサービスだからこそ、しっかりとご利用者と向き合います。
午後3時におやつを召し上がった後、3時45分に送迎車で帰宅されます。ご利用になられている皆さんから「また、来週ね。」と言われることが、私たち職員にとって一番うれしくもあり、最大の褒め言葉です。
これからも「南大和デイサービスセンター」はご利用者皆さんのような「居場所」づくりを目指して、職員一同より一層努力してまいりますので、よろしくお願い致します。

部署紹介【保育室】

ここは南大和病院さくら保育園です。

「さくら」という名前は池田理事長先生につけて頂きました。

開所は、昭和55年になります。その頃は今のさくらぶらざがある場所に旧診療所があり、その中に保育室もありました。

その後プレハブに引越し、さくらぶらざの中に入った事もあります。そして現在の場所に移り今に至ります。

保育にたずさわる保育士は7名。



保育室で働くスタッフ



【先生】 木村 早紀
【登場!】 ニューフェイス
村先生は、去年10月よりさくら保育園で働いてもらっています。保育室では貴重な20代、そしてラブラブの新婚さんです。よろしく願います。

全員保育士の資格を持っています。

ここは、南大和で働く職員の子様をお預かりしています。

それでは、保育室の1日を追ってみましょう。

【入室】

「おはようございます!」の元気な声と共に皆元気に登園してきます。でも中にはお母さんとなかなか離れられない子も…。

登園してきたら持ってきた着替え等を自分のカゴに片付けます。

【自由遊び】

登園後、保育室内に入室してそれぞれ自由にブロックや、玩具箱、絵本などで遊びます。徐々に子ども達が増え、にぎやかさがアップ。



プラレールで遊ぶ子ども達

【幼稚園児登校】

それぞれの幼稚園バスが保育室まで迎えに来て皆制服で出掛けていきます。

【いつてらっしゃーい!】

「〇〇ちゃん。」「はい。」「元気ですか。」「元気です。」「と元気にお返事。歌を歌ったり、体操をして体を動かします。

【斉保育】

お庭でボールや自動車に乗って遊んだり、皆でお散歩に行ったりします。夏はプールにも入ります。



お庭でプールに入る子ども達。

【お誕生会や、クリスマス、七夕などの行事も行います。】

【昼食】

栄養科で作って頂いたお食事を皆でおいしくいただきます。

【お昼寝】

パジャマに着替えて、小さい子は先生に手伝ってもらいます。

絵本や紙芝居などを読んでもらってからお昼寝です「おやすみなさい!」。

【お遊び】

多人数でにぎやかに遊びます。今は、ゴカイジャーごっこや、ポケモンが人気。興奮しすぎてケンカになることも…。大きい子は、赤ちゃんが大好き。あやしてくれたり、鼻水を拭いてくれたり、とっても優しいです。

【お迎え】

皆、大好きなお母さんや、お父さんのお迎えを待ちます。電話がなると「ママ?」…。「ただいま」の声に「ワイー! ママだ!」と飛びついていきます。

【夕飯】

勉強会や会議、残務のお母さん達を待ちながら夕飯を食べます。「今日、幼稚園でさあ!」とおしゃべりにもにぎやかです。

【お泊り】

お母さん達が当直勤務で、お泊りをする子もいます。夜中には、寝言を言ったり、突然起きて走り出したり、気付くと布団から落ちてたりと大忙しです。

【朝食】

寝ぼけ眼で「おはよう!」身支度をして朝食を食べます。幼稚園に行く準備をしたり、登園してくるお友達を待ちます。

【最後に】

子ども達が毎日、楽しく過ごせているのは、本当にたくさんの方々に支えられているからです。これからも「さくら保育園」をよろしく願います。

(文責 保育室 富田)



透析センター増床

平成18年にオープンいたしました外来透析センターですが、近年、患者数が著しく増加したため、当院透析センターの特徴である「患者様のライフスタイルに合わせた透析」ができなくなってしまうのでは? とのお声相次いで寄せられました。このため、当院透析センターでは、それまでのベッド40床では対応が困難であることから、

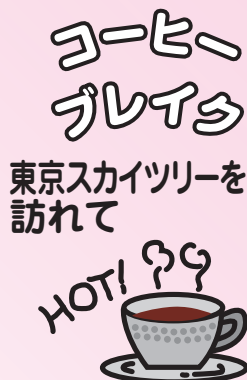
一挙に30%増床して52床にすることで、今後も前述の特徴を継続することができると考え、増床工事を実施いたしました。

増床工事は平成23年10月8日より約1ヶ月間行われ、11月15日に大和保健所の検査を受けて、翌日よりオープンいたしました。工事期間中は患者様への影響を最小限に留めるよう充分配慮いたしました。

当院透析センターではこれまで同様、「患者様のライフスタイルに合わせた透析」ができるよう職員一同努力して参ります。



(文責 編集委員 増淵)



昨年、東日本大震災があり、日本中が悲しみに暮れた年でした。今年は明るいニュースが多いと良いのですが、今年はどうな一年になるのでしょうか? 今年、私たちに明るい話題を提供してくれるであろうと予想される出来事と言えば、5月22日に開業する世界一の電波塔「東京スカイツリー」。今回、実際に建設中の東京スカイツリー周辺を訪れてみました。



生憎の曇り空です…。

東京スカイツリーへのアクセスは、田園都市線を利用し、東京メトロ半蔵門線直通の電車を利用す

ると中央林間から乗り換えなしで最寄駅である押上駅まで行くことができます。中央林間からは、およそ1時間30分で到着します。押上駅を降りると、周辺の商業施設などの工事が進められており、ヘルメットを被った作業員の方が大勢いました。浅草通りに出て、橋の上から空を見上げると高さ634メートルに達したその姿を見ることが出来ます。老若男女、多くの観光客が写真を撮ったり開業前であるにも関わらず賑わいを見せていました。

昨年11月17日に、世界一高いタワーとしてギネス世界記録に認定されたスカイツリー。その高さは、プロジェクトが発足した当初は、610メートルの予定だったそうですが、世界一のタワー・地域のシンボルであるタワーとして、覚えやすい数字にしたいと考えたそう、日本人にとって武蔵の国など、馴染み深い「むさし」という言葉から、高さ634mが採用されたそうです。

さて、そもそもスカイツリーが建設された目的とは何なのでしょう? それは東京都心部に建てられている超高層ビルの増加に伴い、東京タワーからの送信が電

すので、今後とも宜しく願っています。

波障害を生じるようになったのでそれを低減することを目的としているそうです。2003年12月にNHKと在京民放キー局5社が新しい電波塔を求めて、プロジェクトを発足させました。建設費は約400億円。総事業費は約650億円。今後、テレビ局からの賃貸料や観光客からの入場料で収益を得る見込だそうです。だから、入場料が3000円とお高いのでしょうか…。

東京スカイツリーの立地は、浅草、両国、錦糸町に囲まれています。いわゆる下町であり、江戸時代には「食」「職人のものづくり」として栄えた歴史ある地でもあります。周辺には、老舗の和菓子屋、食料店や和紙、染物など伝統工芸を扱う店があり、どこか風情のある街並みが続きます。近代的なスカイツリーとは正反対ではありませんが、スカイツリーができたことで、昔から営まれているこのような店も更に賑わいを見せそうです。コラボ商品として、スカイツリーを象った天丼やパンなど面白いグルメも多数あるようです。

(文責 編集委員 立川)



執筆者に次のエッセイストを紹介頂き、どんな職員間にエッセイの輪をひろげていきます。36番目は栄養科の小安かおりさんです。

リレーエッセイの執筆をお願いされてから、何を書こうか迷いながら2011年を振り返ってみました。2011年...やっぱり旅行での思い出が強く心に残っています。

私が感じる旅行の魅力は、その土地でしか味わえないおいしい料理と自然の中での貴重な体験、いつまでも形として残るお土産かなと思います。昨年行った旅行の中で特に印象に残っているものを書いてみます。

1月に沖縄県石垣島に行きました。

海辺のカフェで食べるタコライスは、味もお店の雰囲気にも大満足でした。やっぱりおいしい料理と最適のロケーション、それが揃うと人は幸せな気持ちになれるのだと改めて感じました。



8月には山口県萩市で初の一人旅なんてものをしてみました。頼

る人がいなくて緊張感のある旅行で始まりましたが、地元の方たちとたくさんのお話が安心感を与えてくれて自由気ままな一人旅になりました。自分と家族へのお土産に萩焼の器を購入し、使うたびにこのときを思い出します。

9月には以前からずっとやって

みたかったシャワークラ イミングを体験しました。群馬県水上ではシャワークラ イミングの他にも自然の中で楽しめるアウトドアア派の方にはおすすめです。



今年には沖縄県宮古島で初のダイビングに挑戦してみようと思います。全身で自然を感じて、おいしいものを食べて、お土産をたくさん買って、またひとつ私の思い出のアルバムが増えます。

私のつばやきのようなエッセイになりましたが読んでくれた方がありがとうございます。今まで旅行してみてもうここはおすすめだよという一押しありましたらぜひ教えてください。

下さい。

次回のリレーエッセイの執筆者は、看護師の岡本由里さんです。どうぞ楽しみに！

編集後記

★あけましておめでとうございませす！

★今年も広報誌「みなみやまと」をよろしく願います！

★今年はどうな年になるのやら...

★増洲

★今年も、笑いで免疫力アップしましょう！

★初詣は毎年恒例、寒川神社にお参りに行きました。

★今年も皆様にとって良い年になりますように！

★自宅の窓から富士山が見えます。毎朝、元気をもらってます！

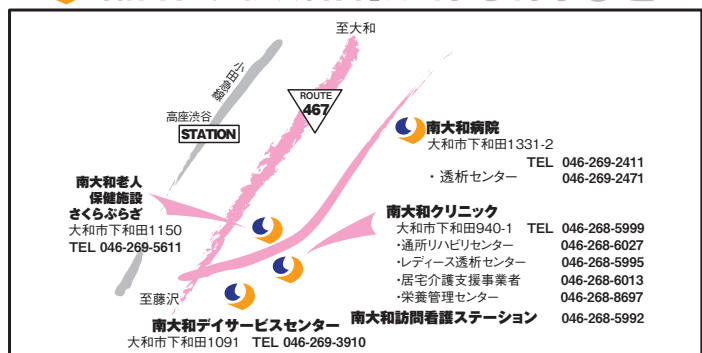
★桐沢

★今、ミカンの季節ですね！好きだけど実家から届いたミカンが食べられません。泣...

★友人の雑貨屋が5周年を迎えました。鎌倉駅前「フクロ」よろしくどうぞ！

★小林

医療法人 新都市医療研究会「君津」会



外来診療予定(平成24年2月1日より)

*夜間19時00分まで外来受付しております。ただし専門外来は予約が必要です。
*土曜日は16時00分までの外来受付となっております。

				月	火	水	木	金	土
AM 9:00 ∩ AM 12:00	午前 外来	一般	大津副院長(内科) 片平(内科) 朝隈(外科) 池永(外科) 北村(内科)	廣瀬(内科) 丸岡(内科) 日吉(外科) 中川(内科)	藤井院長(総合) 池田副院長(外科) 北村(内科) 正木(外科) 清水(内科) 溝口(内・リウマチ)	藤井院長(総合) 大津副院長(内・DM) 北村(内科) 飯田(外科)	藤井院長(総合) 朝隈(外科・乳腺) 片平(内科) 河野(内科) 上田(外科)	池田副院長(外科) 片平(内科) 天野(胸外) 山崎(胸外) 石井(胸外) 小川(胸外) 中澤(外科)	
		予約 専門	(整形)伊藤	(総合)池田理事長 (呼吸器)田澤 (整形)川崎	(整形)原 (腎内)上竹	(DM)高地	(整形)松原	(DM・内分泌)本田 (整形)山本 (リウマチ)橋本嘉 (泌尿器)田邊 (胸外)田中真 (腎内)吉村	
PM 2:00 ∩ PM 4:00	午後 外来	一般	藤井院長(総合) 朝隈(外科・肛門) 丸岡(内科) 赤木(外科)	藤井院長(総合) 日吉(外科) 中川(内科)	大津副院長(内・総合) 池永(外科) 安芸(内・呼吸器) 道下(内科) 溝口(内・リウマチ)	丸岡(内科) 飯田(外科) 小川英(内科)	池田副院長(外・乳腺) 廣瀬(内科) 河野(内科) 上田(外科) 星(内科)	池永(外科) 小川(胸外) 中澤(外科)	
		予約 専門	(整形)伊藤	(循環器)鈴木 (整形)川崎	(血管)新本 (腎内)上竹 (整形)原	(循内)橋本通 (DM)高地	(循内)辻 (糖尿病)鈴木真 (整形)松原	(循内)青木 (整形)山本 (リウマチ)橋本嘉 (形成)門田 (DM・内分泌)本田 (血管外科)新本 (胸外)田中真 (泌尿器)田邊	
PM 5:00 ∩ PM 7:00	夜間 外来	一般	丸岡(内科) 星(内科) 赤木(外科)	日吉(外科) 中川(内科)	正木(外科) 道下(内科) 安芸(内・呼吸器)	飯田(外科) 城(内科) 小川英(内科)	星(内科) 上田(外科) 清水(内科)		
		予約 専門	(脳外科)茂野 (整形)伊藤		(整形)原	(脳外科)熊井	(整形)松原		

上記の予定は都合により変更になることがあります。ご了承下さい。